



# フォレスターうじ 会報

第267号  
令和3年5月1日発行  
森林ボランティア  
フォレスターうじ

ホームページ : <http://foresuta-uji.o.oo7.jp>

## 令和三年度総会を終えて

会長 深田 和夫

四月十八日の総会にあたっては、多数の出席と活動計画(案)の承認をいただき、ありがとうございました。

整備活動の具体的な内容等については、五月定例活動日に実施する実態調査結果を基に、役員会に諮り決定することとします。四月二十五日から五月十一日までの間、京都府にも緊急事態宣言が発出されました。宣言期間中は社会生活に種々の制約が生じますが、天ヶ瀬森林公園が閉鎖されない限り予定通りの活動を実施していきますので、ご参加をお願いします。なお、感染防止に十二分の注意を払いますが、会員各位もより一層の健康管理をお願いします。

次に令和四年度に実施予定の設立二十五周年記念事業に触れておきます。

事業を実施するには、希望やアイデアの募集、内容の検討と決定、必要な機材の選定と調達、実施スケジュールの作成等に多くの時間を確保する必要があります。ついでには、五月定例活動日に「準備委員会を設置するための準備を開始する」と宣しますので、希望やアイデアの提出、準備委員会への参画をお願いします。

(準備委員会の設立時期や準備委員の任命については、別途決定することとします。)



4/18 総会の会長挨拶

## 四月定例活動

令和三年度総会と安全講習会

活動日 四月十八日(日) 曇

活動時間 九時半～一五時半

活動場所 天ヶ瀬森林公園大屋根休憩所  
参加者 会員二十名  
来賓

来賓

京都府山城広域振興局森づくり推進課

課長 稲本氏 課長補佐 田窪氏

宇治市農林茶業課 課長 夜久氏

宇治市環境企画課 係長 新田氏

前日の雨は上がったが肌寒い一日となった。前会長より開会の挨拶、来賓から祝辞を頂き、議長に林会員が選出され総会が始まった。

最初に令和二年度の活動報告及び会計報告が行われ、質疑応答後、承認された。役員改選では、深田会員が前年度に引き続き会長に選出され、各役員を指名。次に新会長より令和三年度の活動計画(案)、事務局より会計予算(案)が提案された。質疑応答では新会員募集方法、特別活動について等、活発な意見が交わされ、新会員募集では会員がまず楽しい活動をしようということで、活動計画、会計予算も承認された。班分け、保険の説明を受け、記念撮影し、午前の部が終了。

午後は安全講習会が行われ、講師は森づくり推進課課長補佐田窪氏で、最初に全員で安全十カ条を唱和した後、座学を受けた。今年度も基本を守り、安全で事故のない活動を確認。後半は間伐の実技指導が行われ、講習会が終了。

森後援会員より金と銀の草履のストラップを頂き、全員に配布、ありがとうございました。寒い一日、みなさんご苦労様でした。

(記 加地 富士夫)

## ecott宇治通信

環境展と連続講座と今後の計画

これまでecott宇治の活動をあまり伝えてこなかったため、今後は継続的に発信したいと思う。

まず環境展が六月二日～四日に市役所ロビーにて開催される。ドングリの苗木や森林循環のパネルを展示する。又、現在「連続講座」と称してSDGsの啓発と環境活動に参加する市民を募集している。第一回は四月十日に木原浩貴氏(京都府地球温暖化防止活動センター副センター長)の講演が行なわれた。第二回の四月二十四日には各グループのプレゼンを行なった。第三回は五月～七月の間の活動体験の選択講座で、フォレスターうじの森林ボランティア一日体験も含まれている。

今年度は子供さん家族と一緒にどんぐりの種類や木の循環・利用方法を話しながら実を拾い、家庭で育てて貰い、森林公園で苗木を植樹するという一連の活動を計画だ。又、椎茸の植菌体験をして貰い、家庭で管理・栽培を楽しんで頂くという活動も計画している。

(記 新宮 邦春)



4/18 安全講習会・間伐実技指導

## 樹木観察記

「野口桜」のいま

栗津 國雄

今年の京都の桜の開花は三月十六日で、満開が三月二十六日と発表された。満開は観測史上最も早いという事だった。

翌三月二十七日、天ヶ瀬森林公園へ「野口桜」に行き行った。冒険の道を野鳥観察小屋まで登る。途中の馬の背展望台の下には、本会で植えたサクラが二本、花をつけていた。

坂道を登り切って「野口桜」を見た。白い花を四方に広げた枝いっぱい咲かせている。満開だ。廻りにサクラはないので、ただ一本堂々と立っている。花は陽光に映え、キラキラと眩しい。

このサクラは平成十九年三月に、本会発足十周年を記念して植樹したものだ。当時は高さ約3m、それが今では幹廻りが一・三mもある。樹齢は推定二十年ぐらい。まさしく成長の絶頂期であろうか。このサクラは植樹時から「ヤマザクラ」と思っていたが、満開の花の中に若葉がない。「ソメイヨシノ」かも知れないな。このサクラを「野口桜」というのは、十周年時の会長が故野口哲夫氏で、故人を偲んで誰いうとなく名付けたようだ。

実は小生、この「花」には植樹以来、初めて会った。「樹」には折に触れ眺めていたが、今日来て良かった。登山道脇にはアセビ、ツツジ、ツバキ等が、又足元には枯葉の下から小さなスマイレが咲いている。ウグイスをはじめ名も知らない小鳥達がさえずっている。暖かい日差しの中、一時間強ほどの山歩きだった。

五月十六日(日)は、天ヶ瀬森林公園を森林浴しながら、森林公園の実態調査です。参加を希望される方は事務局まで。一日体験大歓迎。

## エッセイ

森林浴の効果

水野 民雄

フォレストアージュの活動をしたあと、何か体調が良くなった経験が皆さんはありますか？ 私はよくあるので、活動して汗を流した爽快感だけではない、科学的な根拠があるのではと、少し調べてみました。

樹木から「フィトンチッド」という香りがあり、殺菌力のある化学物質が発散していることがわかりました。この化学物質の発散を受けて森林浴をすることにより、人間の体内にある「ナチュラルキラー(NK)細胞」が活性化して免疫力を高め、体内をパトロールしながら、がん細胞やウイルス感染細胞などを見付け次第やつつけてくれるというのです。

活動したあとに体調が良くなるのは、枯れた樹木を切り倒したあの爽快感だけではなく「フィトンチッド」の発散のお陰だったのです。

今年度の活動計画に書かれている「倒木や枯木を整備して景観を良くするとともに樹木を育て、入園者に緑を楽しんでもらえる森づくり」の森林保全活動をして、「フィトンチッド」をいっぱい受け取る森林浴効果が期待出来るのですね。

森林ボランティアに興味のある方、是非加入を歓迎します。



## 今後の活動・行事の案内

令和三年六月以降の予定です。当月の定例活動の詳細は、当月の「活動案内」でお知らせします。

六月特別活動

六月六日

・太陽が丘 冒険の森の整備

六月定例活動

六月二十日(日) 天ヶ瀬森林公園

・森の音楽会

「シャイニング☆スター」の歌と演奏

・天ヶ瀬森林公園の森林整備

フォレストアージュからのお報せ

新しい仲間を募集中、先ずは一日体験から参加して下さい。

入会金 千円 年会費 二千元

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

会報266号の訂正

一面一段目 年間活動報告の十五行目

誤「立場林道」を正「横尾山林道」に訂正、お詫びします。

森林ボランティア「フォレストアージュ」事務局

宇治市折居台二丁目一―五

木曾 宗統 方

TEL〇九〇―九二七〇―〇七六三

編集後記

今年のフォレストアージュは楽しいことがいっぱいです。市民の皆さんの参加をお待ちしています。

(編集担当 木曾 宗統)

(写真担当 林 幸広)